

マークをチエックしてみよう！

「選んで買う」が未来を変える

私たちが毎日している「お買い物」。その商品は、どこで、誰が、どのように作ったのでしょうか。もしかすると、いつものお買い物の一方で、地球や誰かが傷ついているかもしれません。お買い物をより良い未来につなげるために、ちょっとした視点をプラスしてみませんか？

毎日のお買い物に 新しい視点をプラス

安く、便利な商品をもっとたくさん使いたい……。でもその商品を作るために、魚の乱獲や森林の伐採、開発途上国での劣悪な労働環境など、さまざまな問題が引き起こされている場合があります。商品が私たちに届くまでには長い道のりがあり、手にした商品がどのように作られたのか、私たちに分かりにくいことが多いからです。

だからこそ、毎日のお買い物でできることがあります。いつもの「商品の選び方」に、「どこで、誰が作っているか」「どのように届くか」といった視点をプラスして



日常のお買い物に「新しい視点」をプラス！

みてください。「お買い物」という小さなきっかけでも、一人ひとりの行動が変われば、それは大きな力となります。商品を提供する側も環境や社会により配慮した商品を作るようになり、それはきっとより良い未来につながります。



より良い未来へ

認証マークを 目印にお買い物を

「お買い物」のときに毎回考えるのは大変！と思う方も多いでしょう。そんなときは、**認証マーク付きの商品を手にとってみてください。**認証マークは、第三者機関が基準を設け、その基準に適合しているかを審査し、認められた商品のみにつけられるもの。認証マーク付きの商品なら、環境や社会に配慮した商品だと一目で分かるのです。

今回の取り組みは、目標12：

つくる責任 つかう責任
につながっています。

12 つくる責任
つかう責任

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナリシップで目標を達成しよう

<p>FSC® 認証</p>  <p>責任ある森林管理のマーク FSC® N001819</p> <p>森林の環境や地域社会に配慮して作られた製品であることを示すマークです。</p>	<p>オーガニック (有機農産物・有機加工食品)</p>  <p>農薬や化学肥料に頼らず、環境の負荷をできるだけ少なくする農法で育てられた農産物やその加工品に付けられます。</p>	<p>MSC 認証</p>  <p>海のエコラベル 持続可能な漁業で獲られた水産物 MSC 認証 www.msc.org/jp</p> <p>魚食の未来のために msc.org/jp</p> <p>漁獲の際に他の生態系に影響を与えないなど、持続可能で適切に管理された漁業で獲られた水産物に付けられます。</p>	<p>例えばこんなマーク</p>
 <p>みざら co-op 未晒し原料を再利用したトイレットペーパー</p>	 <p>co-op 有機栽培ダーズリンティーバッグ</p>	 <p>co-op 骨取り赤魚のみぞれ煮</p>	<p>商品の一例</p>

コープのバナナの認証マークが変わります



園地指定 フィリピンバナナ・**園地指定** 高原バナナは、2014年より「レインフォレスト・アライアンス認証マーク※1」を付け、産地での持続可能な取り組みを応援してきました。これを「GGN※2ラベル」に切り替え、環境保全や労働者の保護などは継続して配慮しつつ、特に食品安全（フードディフェンスや偽装予防）を強化します。GGNラベルは、責任ある農業生産工程管理の国際基準に従い独立認証機関より認証を取得した農場で生産された農産物であることを示します。また、GGNラベルの隣に印刷された二次元コードをスキャンすることで、商品の生産者を確認することができます。2024年秋以降、順次切り替える予定です。

※1 人と自然にとって、より良い未来を推進する方法で栽培されたことを意味するマークです。詳しくはra.org/jaをご覧ください
※2 GLOBAL.G.A.P.Number (グローバルギャップナンバー)

環境や社会に配慮した商品に付けられる「認証マーク」は、近年その種類が増え、商品が選びにくくなっていました。そこでコープ商品には共通のマークを表示。持続可能な原材料を主原料に使用し

ている商品に、「コープサステナブル」のマークを付けています。このマークを目印に、もっと手軽に「より良い未来につながるお買い物」をしてみてください？

マークがたくさんあって
どれを選べばいいか
分からない！

このマークも目印に！



コープデリグループは、事業と活動を通して「SDGs (持続可能な開発目標)」の達成を目指しています。

